

登録コード	HM238204	開講年度	2026				
授業題目	老年保健学特別研究					担当教員	務臺 均
英文授業名	Research Thesis (Doctor's) in Geriatric Health Science					副担当	
単位数	6	講義期間	通年	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	老年保健学ユニット / 1～3年次
講義室			授業形態	演習	備考	必須科目	
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素					(授業の達成目標)	
	2026HM保健学分野加, 2025HM保健学分野加, 2024HM保健学分野加, 2023HM保健学分野加						
	【専攻】医学または保健学の研究に対する世界標準の専門分野における深い知識・卓越した技能					リサーチクエスチョンに対し、研究計画の策定・遂行、および国際誌で論文発表ができる。	
(2)詳細 /Detailed information	老年保健学領域における研究課題の設定，研究計画の立案，調査・研究の遂行，論理的に構成された博士論文作成の概念と手法を修得する． １．老年保健医療福祉領域における文献レビューができる． ２．学会発表ができる． ３．博士論文（英文）を作成できる．						
(3)授業の概要 /Overview of course	加齢性疾患をもつ高齢者のリハビリテーションにおける，評価方法の開発，介入研究および予後調査等に関して，大学院生の企画・立案した研究課題についての調査や分析を進め，考察を深めるとともに，論理的な結論を導き出す指導を行い，博士論文を作成させる．						
(4)授業計画 /Course plan	授業は以下の授業内容に沿って進めます． 日時は受講学生と検討のうえ決定します． それぞれの授業内容にかかる時間は進捗状況によって変わります． ・リサーチクエスチョンの選定 ・研究内容のレビュー（研究背景，先行研究の状況） ・対象者の選定と倫理的配慮 ・倫理審査申請書の作成 ・研究計画の作成 ・研究の準備，関係各所との連携について ・研究の実施，データ収集 ・データ分析・統計解析 ・結果の考察 ・研究成果のプレゼンテーションの方法 ・論文の作成						
(5)成績評価の方法・基準 /Grading/evaluation method/evaluation criteria	毎回の授業のプレゼンテーションの内容20％，審査会でのプレゼンテーションの内容30％，提出された博士論文の内容50％で評価します． 毎回の授業については， テーマに沿ってプレゼンテーション内容がまとめられている．（70％） 質問に対し適切に回答できている．（30％） 審査会でのプレゼンテーションおよび博士論文については，下記の評価項目の合計点にもとづき評価します． 研究の目的・方法・結果および考察について十分に理解し，明確に説明できている．（50％） 研究内容について提起されている質問に対して，理論的に説明できている．（30％） 研究の将来展望について記述できている．（10％） 当該研究分野に関する最先端の知識を有している．（10％） 判定基準は，上記の結果を総合的に判断し，90-100点：秀，80-89点：優，70-79点：良，60-69点：可，60点未満：不可とします．						
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書 /Notes/Prep and review work/Textbook(s)/Reference work(s)	【事前学習】 毎回の授業テーマごとに，学生自身の研究テーマに沿って，プレゼンテーション資料を作成する．詳細は毎回の授業の時に指示します． 【事後学習】 授業で指導した内容を理解し，次回の授業までに実施し，研究を進める．						
(7)質問、相談への対応 /Questions and requests for advice	オフィスアワー：質問・相談は，随時受け付けます。E-メールで事前にアポイントメントを取ってください． 務台：hitmutai@shinshu.u.ac.jp						
(8)授業の形式 /Course format	毎回の授業のテーマについて，学生の事前準備にもとづいて，授業内でプレゼンテーションを行い，教員と学生間でディスカッションを行うことで内容の理解を深める． また，授業以外でも学生の研究テーマについては，必要に応じて個別指導も行います．						